

吉岡政昭の主張と約束

Q&A

Q：議員でなかった「この4年間」で町政で気になったのは何ですか？

1つ目

早来学園の建設途中で、材料が足りないことを指摘され、急遽7,486万円もの予算を付け増した。こんな話。めったに聞いたことのない珍事です。

結果論になりますが、業者から町に提出された「設計内訳書」の記載部分の点検をしっかり行っていれば、「確認漏れ」は防げたはず。

2つ目

議場の椅子39脚全て（壊れていない椅子も含め）新品と交換。

因みに、議長の椅子は一脚160,550円。椅子全体として316万円超え。修繕が必要な椅子の数量を聞いたが、最後まで不明。

自分のサイフから出るお金でないので気楽に我も我もと税金を使っただけの交換と思われるも仕方がない。

Q：吉岡の議員時代も含め「もっと感情むき出して、腹を立てながら追求」しても良かったと思う問題はありますか？

個人の土地に産業廃棄物の不法投棄があったことから、

町に損害賠償の訴えがあった時の町側の交渉姿勢。不可解の極み。

（以下、平成30年12月議会 吉岡の一般質問から）

① 交渉は13回行っているが、12回と13回の交渉は記録が残されていない。

（理由：「交渉と関係のない話をしたからと。」）

そんなバカな話は通用しない！

② 損害賠償要求した人（M氏）の「友人」と言うことで「黒塗りの人物」が1回目、4回目、6回目、7回目、9回目の交渉に参加している。

（M氏）の友人である以外は不明だ。友人というだけで、なぜ同席させたのか。しかも、発言内容が明らかになっていない。

③ 当初4,000万円を要求されたが、8回目の交渉時に、正式書面で3,500万円を要求された。が、「正式書面」の開示は、拒否されたまま。

町への要求をなぜ開示しない？

④ M氏から「マスコミに情報を渡し、過去から町がやって来た事を公表する(ぞ)。」と脅されて、言われるがままの流れになった。「どんな弱み」が指摘されたのか不明。

⑤ 交渉記録の9回から11回まで未決済になっている。つまり決裁欄の無い公文書となっており情報を誰も共有していない。

⑥ 9回目で決められたのは、町有林の交換。相手から言われてのこと。10回目の時は、新たに町有林を3箇所要求された。11回目の時は、町側から、2,000万円程度だろうと提案している。

税金を使うのにも一部の情報共有で進めている。正常な行政の進め方じゃない。税金を誰のものと思っているのか。（怒鳴りつけたい心境だった。）

Q：当選したら力を注ぎたい課題は何ですか？

●税金の使い方のチェック

- ① 予算・決算の厳格なチェックをします。
- ② 議員報酬の値上げに反対します。
（令和7年10月14日の議会改革調査特別委員会では、継続審議）
- ③ 「入札の実施要綱」の厳格実施。

●公害問題への取り組み

- ① 既存の町内企業の営業活動から排出される有害物質の調査と管理。
- ② ラビダス関連のPFASの調査と安全対策。
- ③ 健康診断の検査項目の追加

●早来学園の現状と課題